

## 取扱説明書

- お買い上げいただきありがとうございます。  
 本製品は、缶飲料の保温・保冷、保温保冷コップとしてご使用いただけます。  
 この取扱説明書をよくお読みください。正しく使用ください。また、すぐに取り出せるところに大切に保管し、必要なお読みください。  
 ●製品に破損やケガツキ等がないよう、安全を確認してから使用してください。  
 ●品質には万全を期していますが、万一不具合があった場合は、使用しないで、購入店、またはお客様相談室までご連絡ください。  
 ●初めて使用する前に、器具用中性洗剤を付いたスポンジでよく洗浄し、流水でよくすすいで水気を拭き取ってください。

## ご注意とお願ひ

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

### ■表示マークの意味について

製品を正しくご使用いただくために、誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

▲警告 死亡、または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	△注意 軽傷、または物的損害を負うおそれがある内容を示しています。
------------------------------------	--------------------------------------

### ■記号区について

●禁止 してはいけない内容(禁止)を表しています。	●必ずおこなう 必ずお守りいただく内容を表しています。
------------------------------	--------------------------------

## ▲警告

- 運転中は使用しないでください。車内や衣服を濡らすたり、ヤケドの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり歩行に危険です。
- 乳幼児の手が届くところは置かなくてください。また、いたずらには十分ご注意ください。ヤケドやケガの原因となります。

## △注意

- 製品の構造上、湿度が高いときに水滴がかかる場合があります。
- パワコン・デジタルカメラなどの精密機器の近くで使用しないでください。万一、中身がこぼれた場合、精密機器の故障の原因となります。
- 缶飲料の保温・保冷または保温保冷コップ以外の目的で絶対に使用しないでください。

## 缶飲料をお楽しみいただく際の使用方法

1. 缶飲料を本体に入れる  
缶飲料をしっかりと本体に入れてください。●対応サイズ:直径67mm以内の500 ml缶
2. 飲みものを飲む  
缶を押さながら、急に傾けないでゆっくりと飲んでください。
3. 飲み終わったら  
缶飲料は長時間放置せず、本体から取り出してください。

## お手入れ上の注意

ニオイや汚れを防ぎ、いつもでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は早にお手入れをしてください。

- ご使用後は、よく洗浄して乾燥させてください。お手入れが不十分だと、ニオイ、汚れ、変色の原因となります。
- 本体を洗浄した後は、すぐに水分を拭き取ってください。水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- 洗浄の際、頑固汚れ入りのスポンジ、金属たわし、ブラシ、シンナー等は使用しないでください。また、サビや、破損の原因となります。
- 本体の煮沸、及び食器洗剤乾燥機などは使用しないでください。水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- 濡け置き洗い等はしないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。サビ、破損の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし、完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。

## こんなときは・・・

以下の項目をご確認ください。

不具合	対処方法
本体の内側に、サビのよごれや赤い斑点、やガラザリしたものが付いた場合は	水分を含める鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、柔らかいスポンジブラシなどで、内腔をよく洗浄してください。食酢が残らないように、きれいな水ですすいでください。 水分に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、3時間程放置した後、柔らかいスポンジブラシなどで、内腔をよく洗浄してください。クエン酸が残らないように、きれいな水ですすいでください。

## △注意

## つづき

- 本体外側が結露したり、熱くなるような場合は、絶対に使用しないでください。ヤケドやケガ等のおそれがあります。
- 真空・重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。
- 持ち運ぶ際は、中身がこぼれないようにご注意ください。
- ストープ・コンロなど火気に近づけないでください。ヤケドや製品の变形や変色の原因となります。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジが故障するおそれがあります。また、本体が変形し中身が濡れたり、ケガをするおそれがあります。
- 冷凍庫に投入しないでください。中身が濡れたり破損する原因となります。
- 落下や転倒等の強い衝撃や、無理な力は加えないでください。变形や割れ、保温・保冷不良の原因となります。
- 改造・修理・分解はしないでください。破損、事故の原因となり危険です。

- 熱い缶飲料を入れた場合、次の点を必ずお守りください。
- ① 断熱効果により、熱い缶飲料を入れても外側は熱くなりません。注意してご使用ください。
- ② 本体急冷に傾けないでゆっくりと飲んでください。急に傾けると、中身が勢いよく出てヤケド等の原因となり危険です。

- コップとしてご使用する際は、以下にご注意ください。
- 熱いお茶などを飲み口にあててはいけません。
- 飲みものは飲み口より2cm程度少なめにに入れてください。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
- 中に入れた飲みものは、お早めにお飲みください。
- お茶・コーヒーを入れた後は、急入りにお手入れをしてください。
- 大人お茶を入れる場合は、押し込みすぎないようにご注意ください。
- ドラアイスは入れないでください。
- アイスピックなど、先のとがったもので突かないでください。
- 直火・オープンでの調理・加熱は絶対にしないでください。破損やヤケドの原因となります。

## 品質表示

品名:ステンレス製真空断熱ホルダー		
満水容量	0.52ℓ(コップとして使用する場合)	
用途	缶ホルダーとして使用する場合	コップとして使用する場合
	7℃以下(1時間)	6℃以下(1時間)
保冷効力	14℃以下(6時間)	11℃以下(6時間)
	-	44℃以上(1時間)
保温効力	-	17℃以上(6時間)
	-	-

●保冷効力とは、室温20℃±2℃において製品に冷水を飲み口下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4℃±1℃の時から1時間・6時間放置した場合におけるその水の温度です。

●保温効力とは、室温20℃±2℃において製品に沸騰水を飲み口下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が95℃±1℃の時から1時間・6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

### 材料の種類

本体:ステンレス鋼、シリコンゴム

中国製 MADE IN CHINA